

## 令和7年度就職先アンケート結果

いわき短期大学キャリア委員会

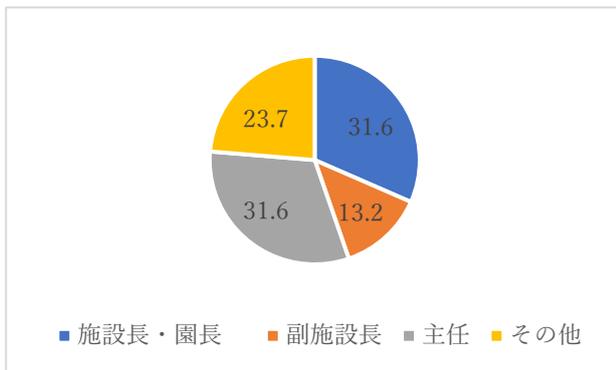
実施時期：令和7年8～9月

実施対象：令和7年度保育実習Ⅱ・保育実習Ⅲにおける実習先の担当者に卒業後5年未満の本学卒業生の勤務状況について回答を得た。

実施方法：実習先の担当者に依頼し、回答を求めた（郵送）。

回答者数： 保育所（園）から38名分

### 1. 回答者の属性



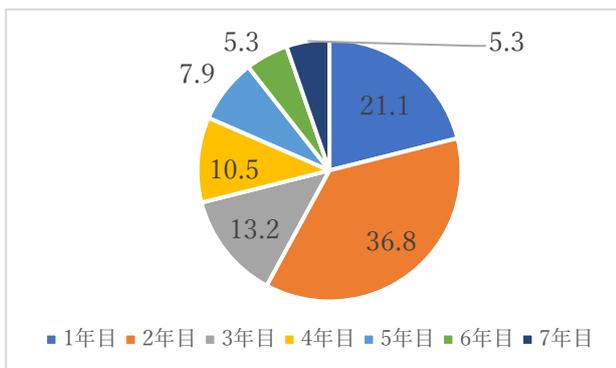
### 4. 雇用形態



### 2. 卒業生性別

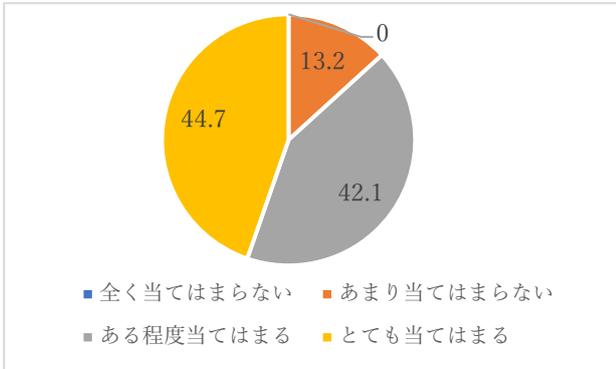


### 3. 勤務年数

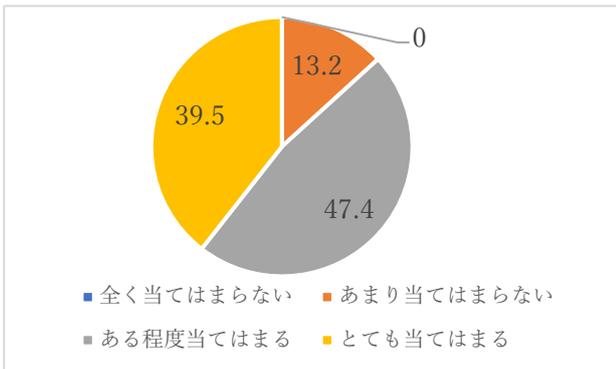


5. 学修成果に関する項目(基礎的・汎用的能力)

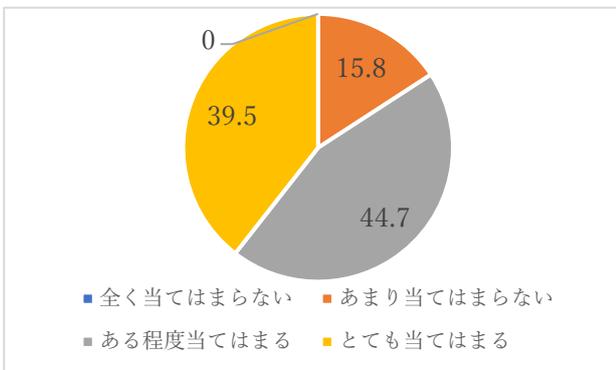
(1) 自分と異なる考えや価値観を受け入れ、人間関係に配慮した言動をとることができる(人間関係形成能力)



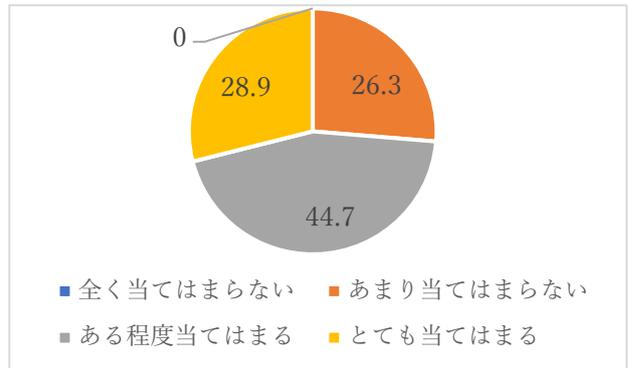
(2) 自分なりに工夫しながら仕事に取り組み、組織の一員として貢献することができる(社会形成能力)



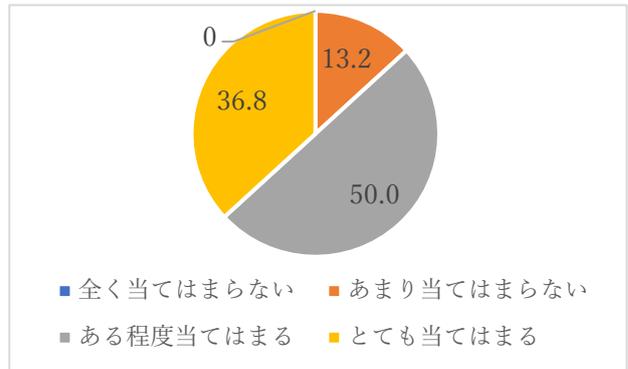
(3) 知識や技術を身につくよう努め、主体的に職務を遂行し困難なことにも挑戦することができる(自己理解力)



(4) 働く中で課題を見つけ、解決に向けて自分なりに具体的な目標や計画を立てて取り組むことができる(問題解決能力)

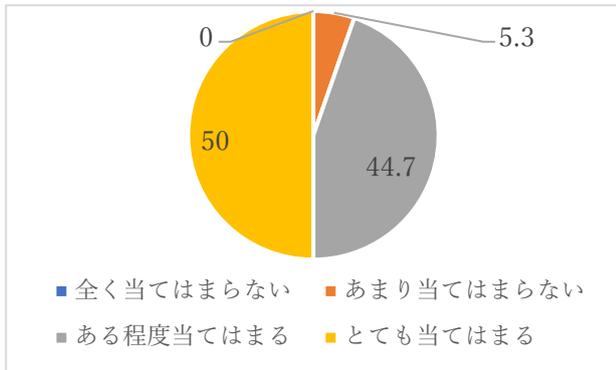


(5) 場での自身の役割や働くことの意義を見出し、自己実現に向けて継続し努力を行うことができる(キャリア形成能力)

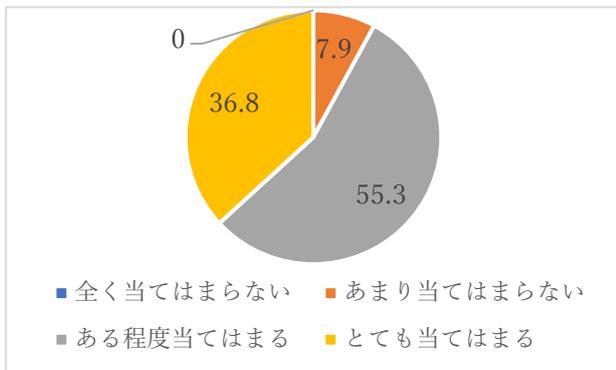


## 6. 学修成果に関する項目（専門的能力）

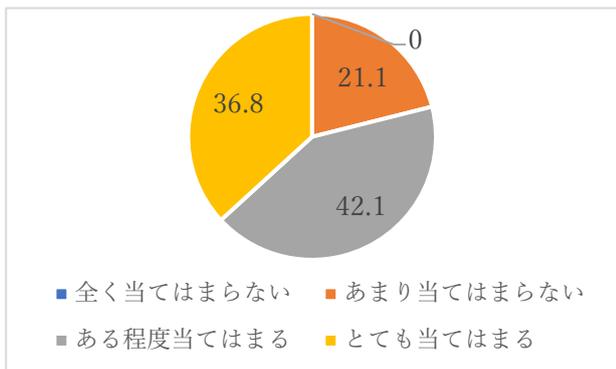
### (1) 園児・利用者・保護者と信頼関係を築くことができる（対象者との関係形成）



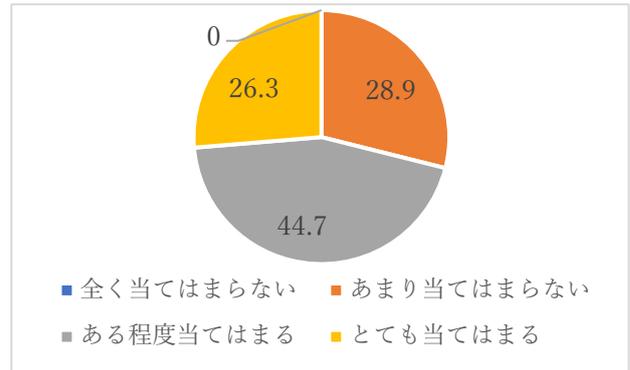
### (2) 発育発達を踏まえ一人ひとりにあった適切な援助・支援ができる（個別指導能力）



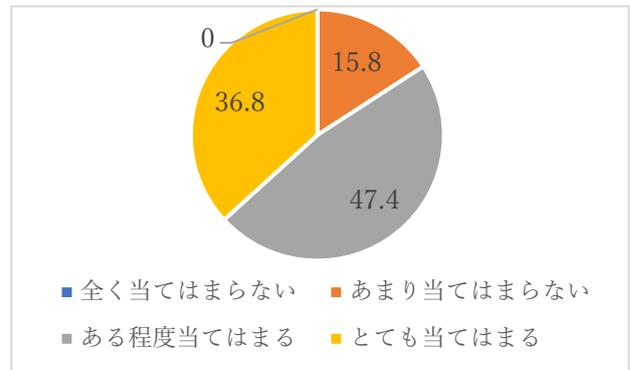
### (3) 行事やクラス等の活動を円滑に運営することができる（集団指導能力）



### (4) 園児・利用者の豊かな感性を重視した遊びや活動が展開できる（保育実践能力）



### (5) 子ども・利用者の様子を適切に文章で表わすことができる（専門的文章能力）



## 10. 学修成果の項目の平均値と標準偏差

	度数	平均値	標準偏差
5(1)	人間関係形成能力	3.32	(0.70)
5(2)	社会形成能力	3.26	(0.69)
5(3)	課題対応能力	3.24	(0.71)
5(4)	課題対応能力	3.03	(0.75)
5(5)	キャリアプランニング能力	3.24	(0.68)
6(1)	関係形成能力	3.45	(0.60)
6(2)	個別指導能力	3.29	(0.61)
6(3)	集団指導能力	3.16	(0.75)
6(4)	保育実践能力	2.97	(0.75)
6(5)	専門的文章能力	3.21	(0.70)